

資料2 「主よみもとに 近づかん」(Nearer, my God, to Thee) 歌詞

作成 2023-1-16 岡本雅幸

讃美歌 320 番歌詞

(日本基督教団讃美歌委員会、1954年)

～ ♪ ～ ♪ ～ ♪ ～

1.

主よみもとに 近づかん
のぼるみちは 十字架に
ありともなど 悲しむべき
主よみもとに 近づかん

2.

さすらうまに 日は暮れ
石のうえの かりねの
夢にもなお 天をのぞみ
主よみもとに 近づかん

3.

主のつかいは みそらに
かようはしの うえより
招きぬれば いざ登りて
主よみもとに 近づかん

4.

目覚めてのち まくらの
石を立てて めぐみを
いよよせつに 称えつつぞ
主よみもとに 近づかん

5.

うつし世をば はなれて
天がける日 きたらば
いよよちかく みもとにゆき
主のみかおを あおぎみん

一般的英語歌詞と邦語歌詞が

<https://ja.wikipedia.org/wiki/主よ御許に近づかん>

に掲載されていますが、邦語歌詞は下記 Web から転載しました。

<https://www.worldfolksong.com/hymn/nearer-my-god.html>

～ ♪ ～ ♪ ～ ♪ ～

1.

御許へ 主よ 御許に近づかん
いかなる苦難が 待ち受けようとも
汝に我が歌を捧げん 主よ御許に近づかん
御許へ 主よ 御許へ 御許に近づかん

2.

放浪の中 日は暮れゆく
暗闇が私を覆い 石の上に枕しても
ただ夢見るは主の御許
御許へ 主よ 御許へ 御許に近づかん

3.

現れる道は天への階段
汝が授けし賜物 慈悲による授かりもの
天使が手招きする
御許へ 主よ 御許へ 御許に近づかん

4.

そして私は目覚め 汝への賛美で晴れやかな心
石のような嘆きを捨て 私は「神の家」を建てよう
私の深い悲しみによって
御許へ 主よ 御許へ 御許に近づかん

5.

喜びの翼に乗り 空を突き抜け
太陽 月 星々に目もくれず 私は高く駆け上る
なおいっそう 我が歌の全ては
御許へ 主よ 御許へ 御許に近づかん